

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2003-529866

(P2003-529866A)

(43) 公表日 平成15年10月7日 (2003. 10. 7)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 6 F 13/00	5 4 0	G 0 6 F 13/00	5 4 0 B 5 B 0 8 2
12/00	5 4 6	12/00	5 4 6 K

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 56 頁)

(21) 出願番号 特願2001-573743(P2001-573743)
 (86) (22) 出願日 平成13年3月14日 (2001. 3. 14)
 (85) 翻訳文提出日 平成14年9月30日 (2002. 9. 30)
 (86) 国際出願番号 P C T / U S 0 1 / 0 8 3 2 6
 (87) 国際公開番号 W O 0 1 / 0 7 6 1 9 2
 (87) 国際公開日 平成13年10月11日 (2001. 10. 11)
 (31) 優先権主張番号 0 9 / 5 3 9 , 4 6 6
 (32) 優先日 平成12年3月30日 (2000. 3. 30)
 (33) 優先権主張国 米国 (U S)

(71) 出願人 インテル・コーポレーション
 アメリカ合衆国 95052 カリフォルニア
 州・サンタクララ・ミッション カレッジ
 ブレーバード・2200
 (72) 発明者 スロス, リード・ジェイ
 アメリカ合衆国・97007・オレゴン州・ビ
 ーパートン・サウスウェスト ストーンク
 リーク ドライブ・9895
 (72) 発明者 メノン, ラマ・アール
 アメリカ合衆国・97229・オレゴン州・ポ
 ートランド・ノースウェスト 147ティエ
 イチ アベニュー・4290
 (74) 代理人 弁理士 山川 政樹

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 分散エッジ・ネットワーク・アーキテクチャ

(57) 【要約】

データ・センタが、コンテンツ・プロバイダによってア
 ヅploadされたコンテンツの1次リポジトリとして作
 用する分散エッジ・ネットワーク・アーキテクチャを説
 明する。データ・センタから、地理的に分散した「中
 間」ポイント・オブ・プレゼンス (「POP」) サイト
 のすべて、または選択された一群において複製される。
 複数のエッジPOPサイトが、中間POPサイトと通信
 して、ネットワーク・キャッシュとして作用し、コンテ
 ンツがエンド・ユーザによって要求された際に記憶す
 る。一実施形態では、エッジPOPサイトは、1つまた
 は複数のインターネット・サービス・プロバイダと同じ
 場所に配置されている。

